

# 人権教育研究テーマシート

担当（分掌、学年部、教科等）  2 学年	実施時期  平成 27 年 6 月 17 日（水）
<b>テーマ</b> 通学路、大井川河川の清掃活動 いつもお世話になっている通学路をきれいにするとともに、地域への奉仕として大井川の河川敷の清掃活動をしよう。 高校生は災害などの非常時には、一番動いて活躍しなくてはならない世代であることを自覚し、普段から、自ら考え、自ら働くことを身につけておこう。	
<b>「静岡県が目指す基本的な方向性」との対応</b> (対応する番号に を記載する。複数選択可) 参照：静岡県教育委員会「様々な人権問題と人権学習」 1 人権に対する正しい理解を深めること 2 人権感覚を高めること 3 自尊感情を育てること	
<b>内容</b> 5 限(総合)・6 限(LHR)に各クラス、異なるコースで学校～大井川間・大井川河川敷のゴミ拾いを行った。 開始式は清掃委員が司会と上述のテーマと諸注意を担当。 その後、クラス毎、コース別に河川敷を目指し出発。通学路のゴミ拾い。 河川敷で30分程、ゴミ拾い。 帰校後、クラスのごみをまとめ、分別し集積所へ。	
<b>実施後振り返って</b> ・生徒の様子・感想・変化など 燃えるゴミ、ペットボトル、空き缶空き瓶合わせて8袋(45L袋)を回収した。 路肩の草むらの中や、橋の外側にあったゴミも拾ったり、悪臭のするゴミも丁寧に選り分けたりする姿が見られた。 河川敷では、タバコの吸殻や花火の燃えカスがたくさんあって大変だと言いつつ、よく拾っていた。 ・実施した教員の感想・意見 取り組む姿勢には程度の差こそあったが、概ね趣旨を理解し活動していた。中には、こちらが思った以上に一生懸命やっている生徒もあり、この活動の意義は果たされたと思う。	